

政策連合 取組状況報告

幹事県名 大分県

口蹄疫対策（迅速・適確な家畜防疫及び畜産物流通体制の整備）

1. 取組目的

口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザ等、伝播力の著しく強い家畜伝染病の発生に対し県境を越えた迅速・的確な防疫対策の確立を図る。

2. これまでの取組と成果

- 九州ブロック家畜衛生主任者会議H22.12.22～23)
以下の点について、具体的なルールを策定
 - ①情報の綿密な共有化
 - ②消毒ポイントの機能的な設置、運営
 - ③発生を想定した家畜防疫員、防疫作業員の協力体制の確立
 - ④畜産物流通体制の整備
- H23.1～3月、宮崎県、鹿児島県、大分県で高病原性鳥インフルエンザの発生が確認された事例では、ルールに従い、確定診断前の連絡や効率的な消毒ポイントの設置などを適切に行い、迅速・適確な防疫対策を実施することができた。
- H24.2.17、「九州・沖縄・山口9県における家畜防疫対策連携に関する申合せ」を締結
- H24・25、九州ブロック家畜衛生主任者会議等で引き続き協議
- H26.4月、熊本県で高病原性鳥インフルエンザの発生が確認された事例でも、確定診断前の連絡や、隣県での消毒ポイント設置など適切に実施。5月8日移動制限解除、終息宣言

3. 課題

隣県との県境防疫会議や合同防疫演習を通じた申合せ事項の検証が必要。

4. 今後の取組内容

九州ブロック家畜衛生主任者会議や九州・沖縄・山口防疫連携会議・県境防疫会議を通じて防疫連携体制の確認、ルールへの運用の再周知を図るとともに、国の特定家畜伝染病防疫指針の3年毎の再検討・変更に伴い、必要に応じてルール変更を行う。

5. 今後のスケジュール

- H26.6 九州各県畜産課長会議
- H26.7 九州ブロック家畜衛生主任者会議
- H26.8～県境防疫会議
- H27.2 九州・沖縄・山口防疫連携会議

6. 特記事項

豚流行性下痢の発生に関連して、情報を共有するとともに、早期の沈静化と農家の経営安定を図るため、農林水産省に対して提言活動を実施。

- 3月下旬、九州全県での発生を受け、要望活動準備
- 4.14日、九州ブロック家畜衛生主任者会議を実施し、PED対策として、と畜場における消毒対応等、高病原性鳥インフルエンザ対策として各県での防疫対応等について情報共有
- 4.14日、農林水産大臣に対し、提言活動を実施
(成果)
 - ・消費・安全対策交付金の拡充、追加配分の実施
 - ・ワクチンについて、都道府県、メーカー、生産者等関係者が一体となった安定供給の仕組みの構築
 - ・PEDの影響を受けた畜産農家の経営安定について、国より金融機関等に償還猶予等の配慮を求める通知の発出

「口蹄疫対策(迅速・適確な家畜防疫及び畜産物流通体制の整備)」(H22.10～)

【幹事】 大分県 農林水産部 畜産振興課

【参加県】 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、山口県

目的

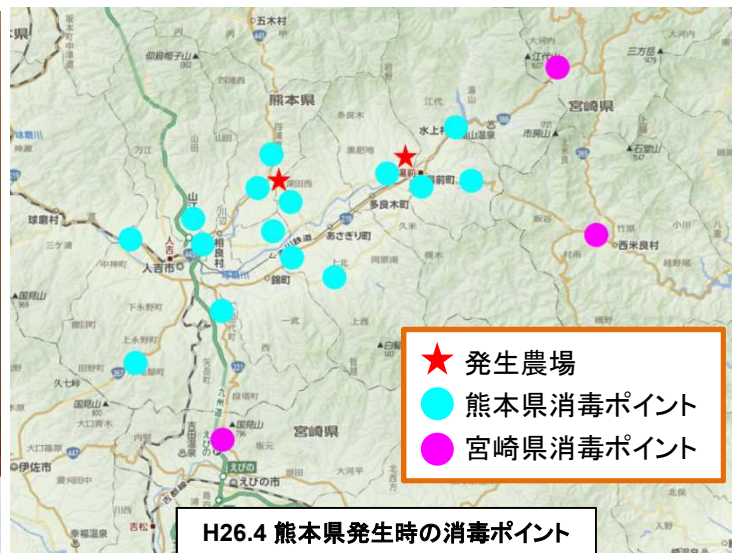
口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザなど、伝播力の著しく強い家畜伝染病の発生に対し、県境を越えた迅速・適確な防疫対策の確立を図る。

取組内容・成果

- H22年12月 九州ブロック家畜衛生主任者会議において、防疫対策の具体的なルールを策定。
 - ①情報の綿密な共有化
 - ②消毒ポイントの機能的な設置・運営
 - ③発生を想定した家畜防疫員、防疫作業員の協力体制の確立
 - ④畜産流通体制の整備
- H23年1～3月 宮崎県、鹿児島県、大分県で高病原性鳥インフルエンザの発生が確認され、確定診断前の情報共有や効率的な消毒ポイントの設置など、迅速・適確な防疫体制を構築。
- 九州ブロック家畜衛生主任者会議や九州地方畜産課長会議において、ルールの再周知及び迅速・適確な防疫対策を再徹底。
- H24年2月にルールを明文化し、「九州・沖縄・山口9県における家畜防疫対策連携に関する申し合わせ」を締結。
- H25年10月以降全国的に流行し、九州、沖縄にも大きな被害をもたらしている流行性下痢(PED)の発生に対し、緊密な情報共有や農家経営の安定化について国に対応を要請。
- H26年4月 熊本県で高病原性鳥インフルエンザの発生が確認され、確定診断前の情報提供と隣県と連携した消毒ポイントの設置など迅速・的確な防疫体制を構築しまん延防止を実施。



林農林水産大臣への要望活動



H26.4 熊本県発生時の消毒ポイント

今後の課題・取組

- ・ 隣県との県境防疫会議や合同防疫演習を通して、申し合わせ事項の検証を行う。
- ・ 九州ブロック家畜衛生主任者会議や県境防疫会議を通じて、防疫連携体制の確認、ルール運用の再周知を図るとともに、国の特定家畜伝染病防疫指針の再検討・変更に併せ、必要に応じてルールを変更する。